

ルイータさんとの や・く・そ・く

文:inkey ぶん:和泉乃夜

R-18



きわどい水着

どうもこんにちは。少女架刑のinkeyと申します。

今回はルイーダさんのえろ本です。
夏のアマガミ本に続き今回の本も
和泉万夜さんにネタ出し、文章、構成など
ご協力頂きました。いつもお世話に
なっております。この場を借りてお礼。

気がつけばそこそこエロ同人をやってきていますが
DQ本は初めてです。シリーズでは5が好きだったなあ。
ビアンカ派でした。年上属性なので。

バカネタもまじえつつ、勢いで描きましたが
ゲームの雰囲気が少しでも出せてたらいいなあ。
2009の夏はDQ9のおかげで暑かったです。

それではどうぞご覧下さい。



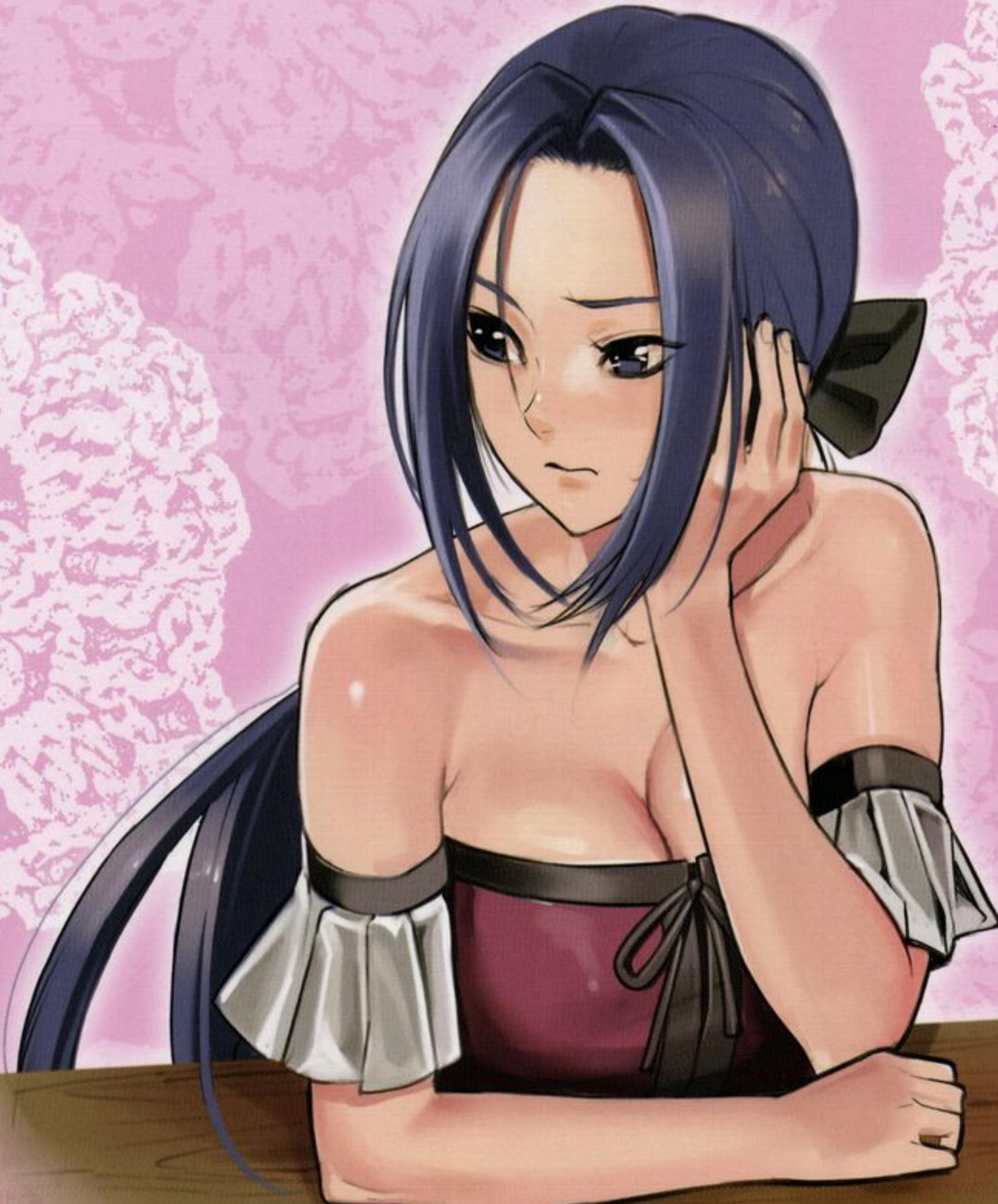
ルイーダさんとの
や・く・そ・く

prologue

今日、ウォルロ村で世話になったコが、酒場のリストに登録したいと言ってきた。
確かにキサゴナ遺跡では助けてもらったけど、登録するにはイマイチ頼りない。

リッカちゃんの話では空から落ちてきて、それで記憶がなくなったとかなんとか。
そのせいか知らないけど、職業を尋ねたら「天使」とのこと。そんな職業があるか!
せいぜい旅芸人がいいところかな。

それなのに、ちゃんと実践経験は積んでるとか言うもんだから、絶対に嘘だと言ったら顔を真っ赤にして反論してきた。
しかも、酒場でのんびりしてるオバサンに何がわかる的なことを言って来たものだから、私も力ッとなつて、まあいろいろと……。
変な約束しちゃったけど、たぶん大丈夫だと思う。というか大丈夫じゃなかったらちょっと困るんだけど。
リッカちゃんの宿屋も始まったばかりだから仕方ないとは思うけど、もっとちゃんとした戦士とか僧侶の人がきてほしい。



信じられないことが起きてしました。

例の自称天使のコが、街を騒がせていた黒騎士の一件を解決したらしい。

王様からも褒められたって話だし、これは確かに私の人を見る目がながったかも。

うん、だからそれは悪いと思ってるんだけど、変な約束をしちゃったからそれどうでもいいやない。

なんとかごまかそうとしてみたけど、

大声で「おっぱい見せてくれるって言つたじゃん」とか言いかけたから慌てて口を塞いだ。

このコ、頭の中どーなってるの?

ともかく、約束は約束だから、夜になつてみんなが寝静まつてから、

私の部屋でおっぱいを見せてあげることにした。

最近はそういうコトもご無沙汰だつたし、すぐ恥ずかしい。

心臓がドキドキして、なんだかこんなのが夕々だつたかも。

あのコも、じーっと見つめてきたものだからちよと可愛かつたり。

触つていいかつて聞いてきたからちよとだけ触らせてあげた……けど、ちょっとサービスし過ぎたかも……。



あっ

しばらく姿を見なかつたあのコが久々にお店に來た、と思ったら学者の先生が頭イツてるとかグチリ始めた。
たぶん、きみも人のこと言えない。

あんまり人の悪口ばかり言うものだから、そういうのはよくないって言つたらまた反論してきた。
それで……私も同じ自爆するのもどうかと思うけど、
酒場でのんびりしてるオバサンにはわからないよとか言われたから、ついカツとなつてまた変な約束を……。
そしたら、どうせ解決なんかできないだろうと思ってたのに、翌日には解決したと報告してきた。
私、騙された?

もっと裸が見たいとか言ってたけど、前があっぱいまで見せてるからそれ以上でなると……。
また、他のお客がいる前で叫びそうになつたから、夜に部屋に招くことにした。
ああ、アソコを人に見せるなんて、本当にどのくらいびりだろう。
しかも、エッチするわけじゃないから、ものすごく変な気分。
頭が混乱して言われるままにポーズをうたけど、冷静に考えるとともいやらしかつたことに後から気づいた。

またしばらく姿を見ないとと思ったら、あのコが久々に来て「天使界に戻つてた」とのこと。相変わらず頭の中はお花畠でいっぱいらしい。今は転職するためニダーマの神殿に行つたけど、なんでも大神官がいなくて困つてるって話してた。解決したらご褒美がほしいとか言って来たらから、解決してちゃんと就職したら考えてあげると答えておいたら、数日後には本当に解決してきたし……。

私も約束を破るつもりはないから、一応のご褒美として酒場のリストに登録してあげることにした。それなのに、もつとアツチ方向のご褒美がいいとか言い出し。やっぱり今までサービスし過ぎてた。またもや酒場の中で叫びそうになつたから、夜まで待つてもらうことにした。

ブル

トッ
グネ

ブル

奥に当たつて

あんなコトされたなんて他の人にバレたら、私、もうここで働けないじゃない。
といふかこれつて軽く脅迫されてるんだけど……。
そういうわけで、夜はもう覚悟を決めて1回だけさせてあげることにした。
終わつたあと、これで最後だからねとクギを刺したけど、本当にちゃんと伝わつたかしら?

え？

今日、あの「がすごいものを見せて来たから外に出たら大きな船があった。
お金持ちの人の問題を解決してもらつたらしい。

信じられない。まだ冒険を始めてそんなに日数経っていないはずなのに、こんなものまで手に入れるなんて……。
今までのお礼がしたいとか言われて、私もそれが嬉しくて船に乗ったのがまずかった。
なんか、水平線に沈んでいく夕陽とか見てたらいい雰囲気になっちゃって……。
あの口も口にして欲しいとか言って来るから、素直に応じちゃったじゃない。
ああどうしよう。なんだか私、抜け出せなくなってきたるかも……。

ドビュ
ルル

んぐ、
んぐ、



あのコ、最近は女神の果実つてものを探してゐるらしい。金色に光るつても綺麗な果物で、もしかして私へのプレゼント?とか期待したけどそんなことはなかつた。

……うていうか、私、なんで期待してゐるんだろう。なんてことを思つてたら、だいぶレベルアップしたとか言って、あのコが私にメダパニをかけてきた。

わ…私の…
こんなに濡れ…

んああああ…

そのあとのこととはおぼろげにしか覚えてないけど、あのコを部屋に連れ込んでどうやら自分でオナニーしたらしい。ああ、書いてるうちにまた少し思い出してきた。私が自分でアソコをいじつて、あのコがそれじつと見てて。さすがに頭にきたから叱り付けてやつたら、じゅんとしてもまさか人前でオナニーしちゃうなんでも。これもふたりだけの秘密になりそうだけど、それにしてもまさか人前でオナニーしちゃうなんでも。だんだん、やられっぱなしの状態になつてきたかも。

は

はあ

ヌキ

ヌキ

ビク

ビク

あの「」が、やけに暗い顔をしてやって來た。

ナザム村というところに行つて軽く人間不信らしい。

元気付けるというわけじゃないけど、せつかだから私のほうから誘つてみたら、思いつきり笑顔になつて飛びついて來た。

色々したけど、今日はパイズリまでサービス。

あの「」の元気なおちんちんを胸で挟んでこすつてあげたら、
ものすごく気持ち良さそうな顔してた。

あの顔、可愛かったなあ。

それにしても、改めてみるとおちんちん大きい。ものすごく太くて、濃いのがいっぱい出たし。
そのあとも普通にエッチしたけど、もつとしたかった、かも。

あ、思い出したら濡れてきた……。

よくわからぬけど、今日はあの白い鎧に包まれた姿でやって来た。
龍戦士の鎧とか言って、今度龍の背中に乗って空を飛ぶとのこと。
妄想話もここまで来るとかえって微笑ましい。

今日は新しい武器を披露するとか言って、いきなりムチで私を縛り上げてきた。
そっちの趣味はないって言ったのに容赦なく恥ずかしいポーズ。
色々なアイテムを使ってイカされまくつちやつた。
というか、気持ち良すぎておしつこまで漏らしちゃつたし。
私、もうこのコに逆らえないかも……。

ひやあああ

すそきば、
うめばか
もいらか
のうのじ
使つや
いば
方さは

あフレ

あニ

しばらく見ないと思うたら、いきなりひょこつとやって来た。
なんでも牢獄に入っていたらしい。……何やらかしたのよ?
でも、私に会えなくて寂しかったとか、ちょっと嬉しいこと言ってくれちゃったりなんかして
……だけど、溜まりまくってるとかそういうこと酒場で言うのはやめて。
夜まで我慢してもらったら、部屋に来るなりスーパーハイテクションで襲い掛かられた。
最近は着実にレベルアップしてるみたいで、アツチのほうもかなり上達中。
アツコをいじくられてほとんど抵抗もできずにいつちやつたし……というか潮吹きまで……。
おちんちんもすごくピッタリだから、私も色々叫んで中にも外にも出されちゃつた。
エッチってあんなに気持ち良くなれるものだったのね。

トク

トク

ピク

ムカ

ピク

トク

トク

ムカムカ

こうげき
じゅもん
ぼうぎよ



さみだれづき
ポイズンダガー
まふうじのつえ
悪魔ばらい

ち、ちょっと待って！
さみだれづきって
そういう技じゃ…

ん
いい
こと

下
手

上
手

上
手

上
手

勝手にい...
こやつ...あ
れにはあ
い...う

腰ルイ
がいや
動いだ
らしてさ
いるんね
よ

行くよ...う
ルイーダさん
う!





はあ
出こもる?
こんなにこして?
♥

はあ

はあ

はあ

ド^リ
ド^リ

epilogue



旅人の間で、世界が救われた、なんて話を耳にするようになった。
墮落した天使が世界を滅ぼそうとしたけど、それを勇敢な若者が食い止めたらしい。

同じ頃、あのコがとても危険なダンジョンに行っていたのを私は知っている。
まさかとは思うけど……でも、そういえば子供の頃、街や村には天使さまがいて、
みんなを守ってくれてるって話を聞いたことがあったっけ。
もしもそうだとしたら、なんて考えても仕方ないか。
たとえ世界を救った天使さまだったとしても、きっと私とあのコの関係は変わらないから。
あ、ほら、今日も来た。
いつもの席に座って目を輝かせて……今日はどんな話を聞かせてくれるの？



End

ルイーグさんとの や・く・そ・く

■発行■少女架刑 ■発行人■inkey ■印刷■COMFLEX

■URL■<http://sjkk.blog82.fc2.com/> ■E-mail■satellite_sjkk@hotmail.co.jp

・本書の無断転載、アップロード等はなさらないで下さい。

・18歳未満の方の購入、閲覧は禁止致します。

・乱丁・落丁・製造不良品はお取り替え致します。(上記メールアドレスまでご連絡下さい。)